

1. 歳入総額に占める特別区税・特別区交付金の割合の推移

歳入総額に占める主要一般財源の割合は、特別区税及び特別区交付金の伸びにより、前年度を1.2ポイント上回った。

主要一般財源である特別区税・特別区交付金の歳入総額に占める割合について、その推移をみることは、当区の財政体質の変化と現状を把握するうえで欠かせないことである。

この財源は、特別減税の行われなかった平成9年度を除き、平成11年度までは40%台半ばで推移していた。

平成12年度には、都区制度改革に伴う都区財政調整制度の改正により特別区交付金が増となったため、歳入総額に占める割合も50.5%となり、その後は50%台で推移している。

平成17年度の歳入総額に占める主要一般財源の割合は、前年度を1.2ポイント上回り、53.0%となった。この主な要因は、特別区税及び特別区交付金の増である。特別区税は、配偶者特別控除縮減などの税制改正と人口増による納税義務者数の増などにより増となった。また、特別区交付金は、基準財政需要額が、三位一体の改革による国・都支出金の一般財源化を受け算定増となったことなどにより増となった。

単位：百万円

| 区分 | 8年度 | 9年度 | 10年度 | 11年度 | 12年度 | 13年度 | 14年度 | 15年度 | 16年度 | 17年度 |
|------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 歳入総額(A) | 93,603 | 83,470 | 86,930 | 91,121 | 87,489 | 86,122 | 83,606 | 82,174 | 81,581 | 82,785 |
| 特別区税・ 特別区交付金 (B) | 42,128 | 42,692 | 41,782 | 40,708 | 44,178 | 44,925 | 43,177 | 42,297 | 42,272 | 43,911 |
| (B)の対前年度 比較<金額> | 222 | 564 | 910 | 1,074 | 3,470 | 747 | 1,748 | 880 | 25 | 1,639 |
| (B)の対前年度 比較<伸び率> | 0.5 | 1.3 | 2.1 | 2.6 | 8.5 | 1.7 | 3.9 | 2.0 | 0.1 | 3.9 |
| B/A(%) | 45.0 | 51.1 | 48.1 | 44.7 | 50.5 | 52.2 | 51.6 | 51.5 | 51.8 | 53.0 |

歳入総額に占める特別区税・特別区交付金の割合の推移

